

なかこじま
(13) 中小島自然海浜保全地区 (昭和 58 年 3 月 31 日指定)

○所在：呉市安浦町大字安登 ○陸域面積：0.28 ヘクタール

この海浜は、中央部に人工護岸がある半自然海岸ですが、両端は海食崖となった自然海岸です。

水際線は、中央部の砂浜と両端の海食崖や岩礁からなり、海水もよく澄んで自然の状態がよく保たれています。

半円状に弧を描いた延長約 600 メートルの海岸は、干潮時には、沖合約 50 メートルにわたって干潟が現れます。干潟の中央部は、砂浜で両端は岩礁や海食棚となっています。

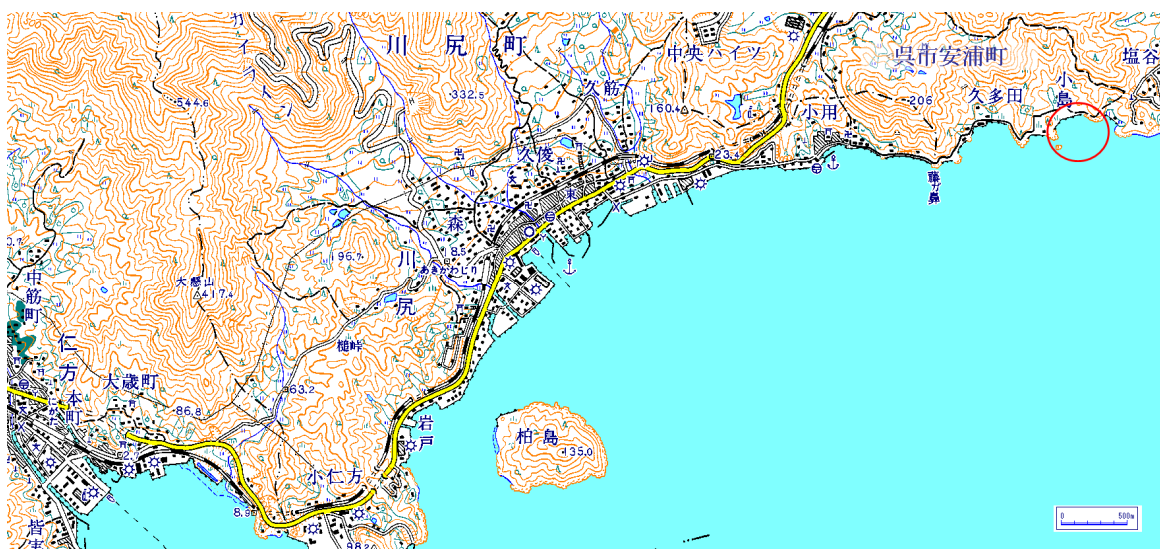
陸域は、中央部が農耕地で、両端が山林となっています。

指定地域では、東端の山林と西端の小島が海食崖となって海に接しています。

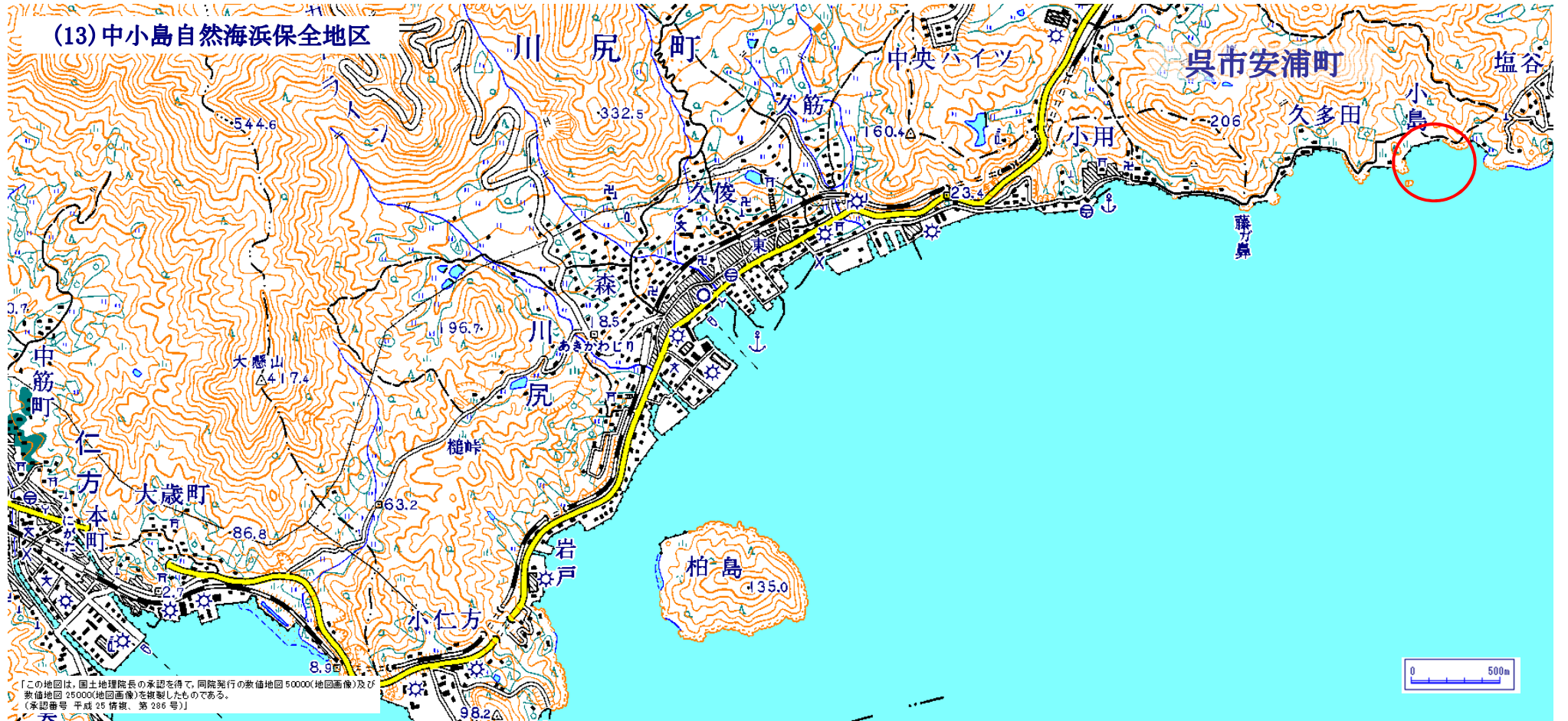
また、近くに七浦海水浴場（昭和 55 年度自然海浜保全地区指定）があることから、夏季には海水浴、キャンプに利用されています。



干潮時に現れるなだらかな砂



(13) 中小島自然海浜保全地区



【この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50000(地図画像)及び数値地図 25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平成 25 情保、第 286 号)】